



札幌市立大学

# 札幌市立大学TSS

タイム・スペース・シェアリング Time Space Sharing

## 短期居住体験の実施・観察調査 参加者募集

札幌市に短期居住してみませんか？

### ◀調査の狙い

札幌市立大学の本研究チームでは、少子化・高齢化・過疎化が原因と考えられる「地域の衰退」を課題と捉え、大都市と過疎市町村を相補・連携させる「タイム・スペースシェアリング」手法により、地域創成が可能ではないかとの仮説を立て研究活動を行っております。この度、北海道内のある地域と札幌市を相補・連携させる短期居住体験の調査を実施することとなりました。ご協力のご検討をお願いできれば幸いです。

調査(居住)期間:

2014年12月20日~2015年1月31日

居住地:

上記期間内の最低1週間から最長7週間

札幌市内のマンスリーマンション(専用個室/家具付)

### ◀調査概要(詳細は説明会にて)

居住施設に備え付けの洗濯設備(衣)、炊事設備(食)、居住空間(住)を利用して自由に日常生活を過ごし、毎日簡単な日記をつけていただきます。また、本研究チームが指定するイベント(滞在時期と期間に応じて最大4件程度)にもご参加をお願いします。

### ◀募集世帯数(書類選考/面接がございます)

- ・2世帯(単身での参加も可)

### ◀参加条件

- ・調査期間内の1週間以上居住して頂ける方
- ・アートやデザインといった創造活動に興味のある方
- ・調査の趣旨をご理解頂ける方
- ・本調査が指定するイベントにご参加頂ける方
- ・本調査が提供する書式の居住期間内の日記をつけて頂ける方
- ・居住期間中、居住地付近の魅力を発見して下さる方
- ・研究倫理・守秘義務等法的・倫理的条件に同意頂ける方

### ◀金銭的補助

以下の項目は本研究チームが負担いたします。

- ・ご自宅と札幌市間の往復交通費と荷物の運送費用
- ・札幌市内マンスリーマンションの家賃/光熱水費
- ・本調査期間に指定するイベントへの参加のための交通費・参加費
- ・一時帰宅時の札幌市とご自宅の移動費用(6週間の居住で上限3往復分)
- ・調査協力に対する謝金(1日1千円程度)

主催:

札幌市立大学 タイム・スペースシェアリング型地域連携による地域創成デザイン研究チーム

協力:

北海道社警町役場

## ◀ 説明会のご案内

本居住調査の説明会を実施させていただきます。  
興味のある方は是非ご連絡ください。

# 日程、会場はご相談の上調整させていただきます

## ◀ 説明会へのお申し込み

ご興味のある方は、以下の内容をメールにて  
お申込みくださいますようお願いいたします。

### 説明会日程：

## 日程はご相談の上 調整させていただきます

メールタイトル

TSS短期居住調査 参加申込

メール本文

1. 所属機関名
2. 連絡先住所(現在のお住まい)
3. 連絡先電話番号
4. 参加者  
参加者1氏名、職種、役職  
参加者2氏名、職種、役職  
.....
5. 備考

申込先メールアドレス

[tss@scu.ac.jp](mailto:tss@scu.ac.jp)

## ◀ メールでのお問い合わせ

TSS事務局 宛  
e-mail: [tss@scu.ac.jp](mailto:tss@scu.ac.jp)

## ◀ 電話でのお問い合わせ

柿山 浩一郎(准教授)  
電話:011-592-5491(直通)

南部 麻子(研究補助員)  
電話:080-6082-8778